

平成十八年六月五日提出
質問第三〇一号

イランの脅威又は潜在的脅威に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

イランの脅威又は潜在的脅威に関する質問主意書

一 核不拡散に関する平成十八年四月以降のイランの取り組みを政府はどのように評価しているか。

二 平成十八年三月三十一日付答弁書（内閣衆質一六四第一七八号）において、政府は「我が国とイランの

二国間関係を始めとする国際情勢等を含め総合的に判断して、現時点において、イランを脅威又は潜在的脅威とは認識していない」と答弁したが、その後の国際情勢の推移を踏まえた上でも、政府はイランを脅威又は潜在的脅威とは認識していないという立場を取り続けるのか。

右質問する。